

4. PLC の設定

PLC の設定ツール Configurator ET を起動して PLC の設定を行います。

イニシャル情報設定

[自ノード設定] [設定変更] で PLC の「IP アドレス」と「MEWTOCOL 局番」を設定します。



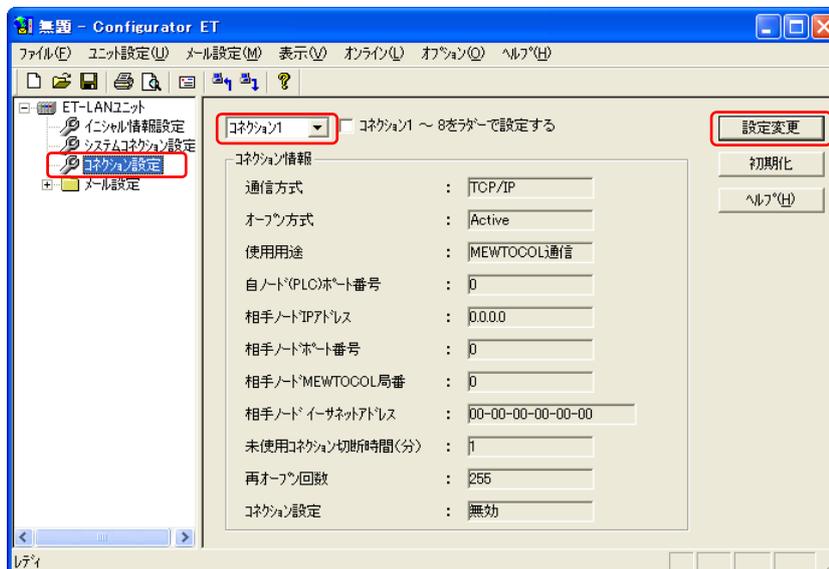
コネクション設定

接続 1 の場合 (コネクション 1 TCP/IP)

TCP/IP 通信の場合、V8i シリーズをご使用ください。

V8 シリーズ+CU-03-2 または CU-03-3 では TCP/IP 通信できないため、使用できません。

1. [コネクション 1] を選択し、[設定変更] をクリックします。



2. [コネクション情報設定]を行います。

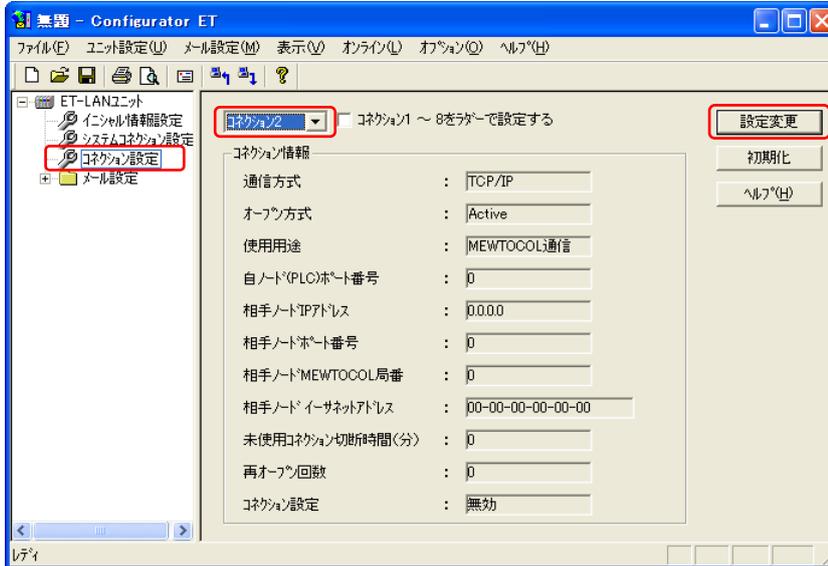
【 設定を有効にする 】:チェックあり
 【使用用途】
 通信方式 : TCP/IP
 オープン方式 : Unpassive
 コネクション用途 : MEWTOCOL 通信
 【自ノード PLC ポート No.】:10000
 【相手ノード設定】
 IP アドレス :172.16.200.127
 ポート No :10001
 MEWTOCOL 局番 :1

3. [OK] をクリックします。

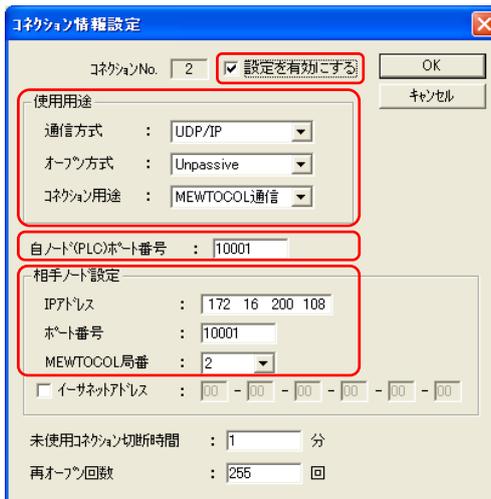
接続 2 の場合 (コネクション 2 UDP/IP)

通信ユニット CU-03-2 または CU-03-3 を使用する場合は、必ず UDP/IP 通信を選択します。

1. [コネクション 2] を選択し、[設定変更] をクリックします。



2. [コネクション情報設定] を行います。



【 設定を有効にする 】:チェックあり

【使用用途】

通信方式 : UDP/IP

オープン方式 : Unpassive

コネクション用途 : MEWTOCOL 通信

【自ノード PLC ポート No.】:10001

【相手ノード設定】

IP アドレス : 172.16.200.108

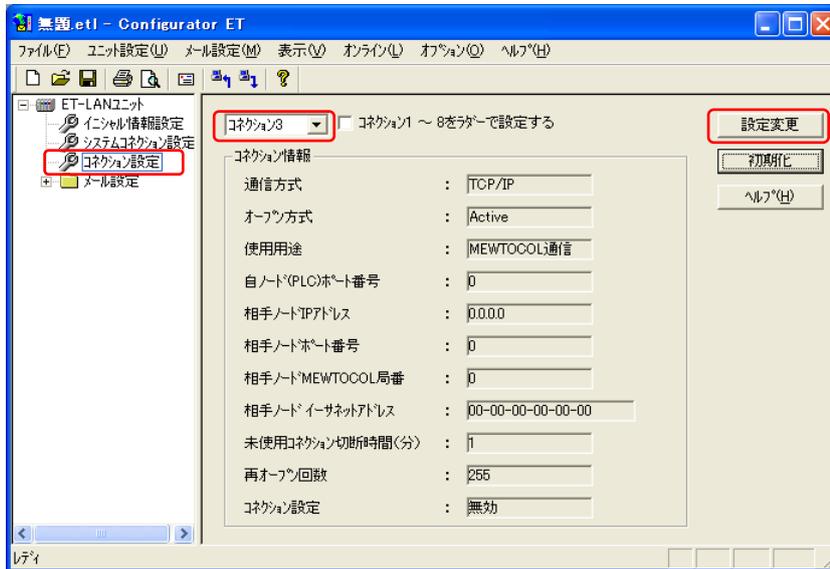
ポート No : 10001

MEWTOCOL 局番 : 2

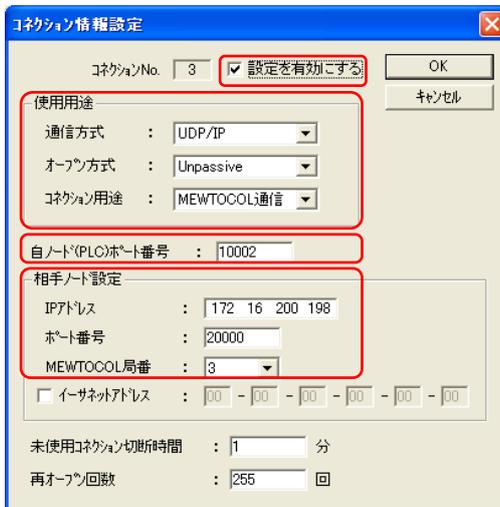
- [OK] をクリックします。

接続 3 の場合 (コネクション 3 UDP/IP)

1. [コネクション 3] を選択し、[設定変更] をクリックします。



2. [コネクション情報設定] を行います。

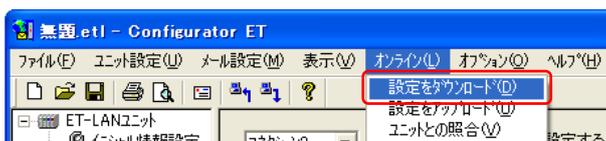


【 設定を有効にする 】:チェックあり
 【使用用途】
 通信方式 : UDP/IP
 オープン方式 : Unpassive
 コネクション用途 : MEWTOCOL 通信
 【自ノード PLC ポート No.】:10002
 【相手ノード設定】
 IP アドレス :172.16.200.198
 ポート No :20000
 MEWTOCOL 局番 :3

[OK] をクリックします。

転送

設定が終了したら、[オンライン] [設定をダウンロード] をクリックして、PLC に転送します。

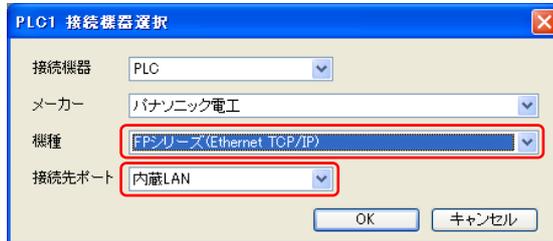


PLC の電源を再投入します。

5. V-SFT・本体の設定

接続 1 の場合 (コネクション 1 TCP/IP)

1. [システム設定] [接続機器設定] で、「FP シリーズ (Ethernet TCP/IP)」を選択します。



TCP/IP は接続先ポート：内蔵 LAN のみ対応しています。

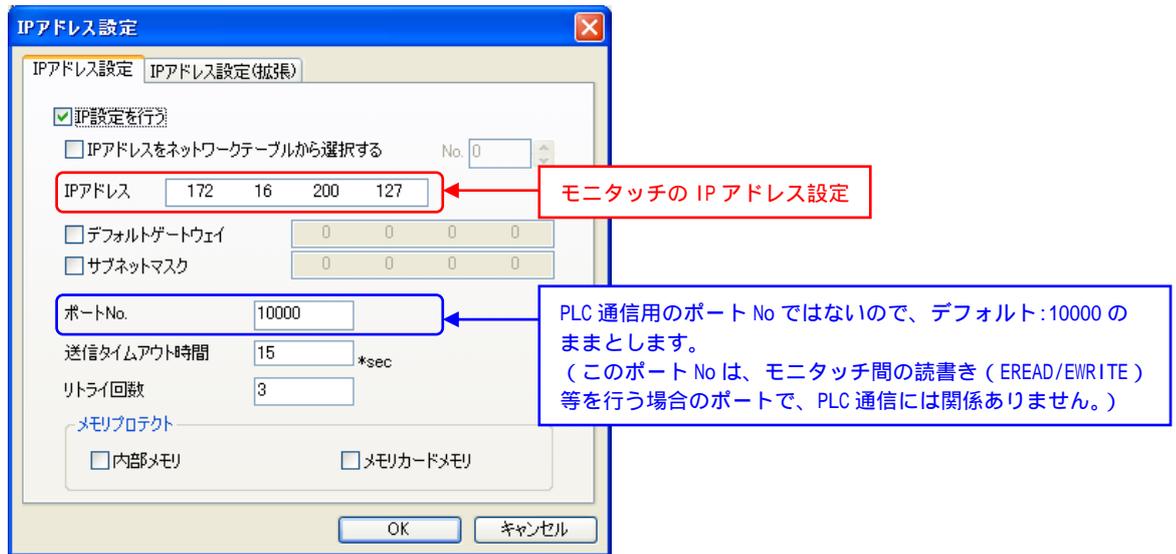
2. [接続機器設定] 画面の設定を行います。
[通信設定] でモニタッチのポート No.を設定し、[接続先設定] で PLC の IP アドレス・ポート No.を設定します。

通信設定

接続先設定

接続機器設定画面を閉じます。

3. [システム設定] [Ethernet 通信] [自局 IP アドレス] で、モニタッチの IP アドレスを設定します。



4. モニタッチに画面データを転送します。

接続 2 の場合 (コネクション 2 UDP/IP)

1. [システム設定] [接続機器設定] で、「FP シリーズ (Ethernet UDP/IP)」を選択します。



接続先ポート：内蔵 LAN または Ethernet ユニット (CU-03) のいずれかを指定します。

2. [接続機器設定] 画面の設定を行います。
[通信設定] でモニタッチのポート No. を設定し、[接続先設定] で PLC の IP アドレス・ポート No. を設定します。

通信設定

PLC [コネクション設定] のコネクション No. 2 [相手ノード MEWTOCOL 局番] と合わせます。(P4 [コネクション情報設定] 参照)
自局 No. (V-SFT) = 相手ノード MEWTOCOL 局番 (PLC コネクション設定)

接続先設定

3. [システム設定] [Ethernet 通信] [自局 IP アドレス] で、モニタッチの IP アドレスを設定します。

4. モニタッチに画面データを転送します。

接続 3 の場合 (コネクション 3 UDP/IP)

1. [システム設定] [PLC タイプ選択] で、「FP シリーズ (Ethernet UDP/IP)」を選択します。

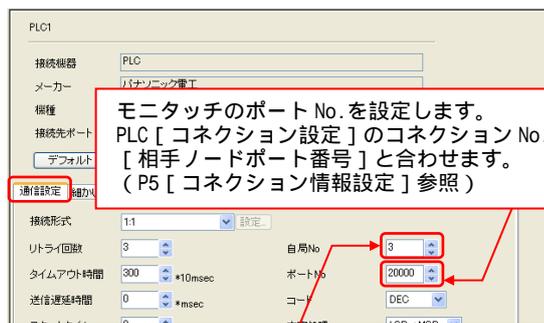


接続先ポート：内蔵 LAN または Ethernet ユニット (CU-03) のいずれかを指定します。

2. [接続機器設定] 画面の設定を行います。

[通信設定] でモニタッチのポート No.を設定し、[接続先設定] で PLC の IP アドレス・ポート No.を設定します。

通信設定



PLC [コネクション設定] のコネクション No.3 [相手ノード MEWTOCOL 局番] と合わせます。(P5 [コネクション情報設定] 参照)

自局 No. (V-SFT) = 相手ノード MEWTOCOL 局番 (PLC コネクション設定)

接続先設定



[PLC テーブル]で PLC の IP アドレスとポート No. を登録し、接続先として指定します。

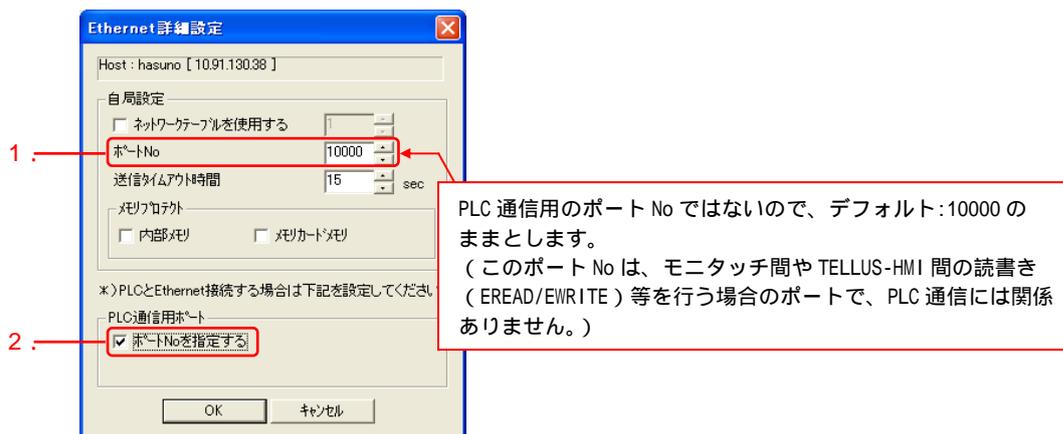
[PLC テーブル]No.と PLC の[イニシャル情報設定] [MEWTOCOL]局番 (P2 [イニシャル情報設定] 参照) を合わせます。

3. 画面データを保存します。

6. TELLUS HMI モード

TELLUS3 の [オプション] [メイン 1] [Ethernet 詳細設定] を開きます。

1. [自局設定] の [ポート No.] を [PLC 通信用ポート] と重複しないように設定します。
2. [PLC 通信用ポート] [ポート No.を指定する] にチェックを入れます。これにより、V-SFT-5 [接続機器設定] [通信設定] で設定したポート No.を使って PLC と通信する設定となります。
本例ではポート No.20000 (P5、P9 参照)



7. 注意事項

- 1 台の PLC に複数台の V8 (または TELLUS HMI) を接続する場合
- ・ PLC 側でコネクション数 1 ~ 8 まで設定可能です。よって、1 台の PLC に最大 8 台の V8 を接続できます。
 - ・ 各画面データともに、PLC 側の [イニシャル情報設定] の [MEWTOCOL 局番] と、V-SFT-5 の [接続機器設定] [接続先設定] の [PLC テーブル No.] を合わせますが (本例では No.1)、ポート No.がそれぞれ相違するため、画面データの共通利用はできません。

お問い合わせは ...

発紘電機株式会社 技術相談窓口 TEL : 076-274-5130 FAX : 076-274-5208